

令和4年 第5回

愛西市立小中学校

適正規模等並びに老朽化対策地区検討協議会

【立田地区】

令和4年 第5回

愛西市立小中学校

適正規模等並びに老朽化対策地区検討協議会

【立田地区】

会議録

開会日時 令和5年1月11日（水） 午後 1時57分
閉会日時 令和5年1月11日（水） 午後 4時25分
場 所 立田支所 1階 第1会議室

●立田地区

■出席委員

会 長	水谷 瀧 男
副 会 長	中野 俊 郎
委 員	石黒 照 人
委 員	高橋 和 希
委 員	中野 利 哉
委 員	照井 緑
委 員	原 秀 一
委 員	浅野 忠 勝
委 員	伊藤 幹 雄
委 員	平野 英 明
委 員	野田たゑ子

■欠席委員

委 員	服部 惣 一郎
委 員	岩間 彰 子
委 員	吉次 章 浩

■事務局	教育長	平尾理
	教育部長	三輪進一郎
	教育部次長	小島洋志
	学校教育課長	猪飼政和
	学校教育課主幹	吉田光男
	学校教育課課長補佐	坪井靖史
	学校教育課主事	伊藤尚記

■市長部局	企画政策部危機管理課長	大野敦弘
	市民協働部市民協働課長	丹羽久美

■傍聴者 5名

1 開会

2 あいさつ

3 議事

(1) 中学校の統廃合について

(2) 小学校について

(3) その他

4 閉会

(事務局)	1. 開会 開会宣言
(教育長)	2. あいさつ 本日は第 5 回の地区検討協議会となります。立田地区検討協議会は、全 6 回を予定しております。 今後立田地区についても地区説明会を開催してまいります。最終決定機関ではないものの、立田地区として市全体を俯瞰し、ある一定の方向性を示していただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
(事務局)	水谷会長からの挨拶
(会長)	会長あいさつ
(会長)	3. 議事 第 3 回の議事録の承認をいただきたいと思います。意見等ありますでしょうか。
(事務局)	修正点について説明
(委員)	教育現場にいらっしゃる学校の先生から兼務について聞こうと思ったのですが、本日は欠席であるため、現場経験のある教育部次長にお聞きします。実際の教育現場における兼務は可能ですか。
(事務局)	制度としてはありますが、実際には配当された先生の数で学校運営を行うため、厳しいと言えます。他校と兼務しては、担任を持ったり、進路指導や校務業務を行ったりすることができません。
(委員)	産休や育児休暇もあると思いますがどうですか。
(事務局)	年度途中で産休や育児休暇があると、代わりの先生を探すのができない状態。実際には、教頭先生等が代わりに業務を行ったりしている。
(委員)	三重県の教員に確認して複数の学校で実施しているとの回答だった。海部地区ではできなくて三重県でできるなら、海部地区でもできるよう努力してください。また、公務員の定年延長により教員数も増えてくる可能性がある。本質として先生がいらないから学校を統合するわけではな

	<p>いため、議論としてそこは違う。適正化は、不確定な教員数を基にするのではなく、子どもの環境を基に考えていくべきでは。</p>
(会長)	<p>第3回の議事録について承認でよろしいでしょうか。</p>
(委員)	<p>《全委員異議なし》</p>
(会長)	<p>では、議事録について承認いたします。 議事に入ります。アンケートについて委員の皆様意見等ありますでしょうか。</p>
(委員)	<p>アンケートの問1を見ると、統合については、必要なのではないかと読み取れる。</p>
(委員)	<p>適正化は必要かもしれませんが、アンケートの結果から新校舎を適正位置に建てることには、ほとんどの方が賛成と回答しているため、新校舎を適正配置内に建てた方が必要だと読み取れます。また統合時期を遅らせた方が良いと意見も多いため、時期も遅らせた方が良いと思います。ただ、地域の意見も聞いていないため、説明会を行い、意見交換をして地域の意見も聞きつつ決めていけば良いと思います。</p>
(委員)	<p>アンケートを見て、6km圏内であれば、合意が取れるのではないかと思います。また、高校1年生のアンケートも資料としてありましたが、意見としては、4から5学級が望ましいとなっています。 八開地区の意見として、少人数でもやれるという意見があったと聞きました。本当にそうなのか確かめたいと思いました。 時期については、令和8年度が望ましいとありますが、令和14年度でも良いという理由は何か気になりました。</p>
(教育長)	<p>私は、大規模校と過小規模校を経験しました。両方良いところはあります。しかし、両方同じような仕事があり、負担感、過小規模校の方があったように感じています。 時期については、協議会案では、令和8年度末が望ましいとなっていますが、事務局としては、令和9年度からというのは、ハード面やソフト面からも難しいと思っています。</p>
(事務局)	<p>愛西市の財政力は、県下でも下位です。自由に使うことのできるお金</p>

	<p>がないものですから、国庫補助金や起債を活用した財政運営を行わなければなりません。新たな土地の買収についても佐屋中の既存の土地があるのに、新たに買収することは、国庫補助金や起債の対象とならないと考えられハードルが高いと考えています。また、位置的にも天王中学校や県立津島中学校が近距離に位置してしまうこともどうかと考えます。</p> <p>また、佐屋中学校は、老朽化が激しいため既に健全度調査も実施していますので、すぐに校舎の工事に着手できる状況です。佐屋立田の統合が決まらないと、いつまでも待ってられないので、今の佐屋中学校のキャパで佐屋中学校の新築若しくは改築が進められていくと考えられます。</p>
(委員)	<p>校舎を改築するのか、新築するのか財政的に見て、議論が必要ではないでしょうか。</p>
(委員)	<p>前回の協議会で、建築士の方が見えましたが、建築は物理的には2年程かかるとのことでした。用地買収も何年かかるか分からないとのことでした。しかし、三重県で用地買収して、学校を新築した自治体に聞いたところ、用地買収を含め、5年で開校できたとのことでした。</p>
(委員)	<p>今のままだと、人口が増えれば、用地買収をやってみてうまく行けばというように、仮説の上に仮説が積み重なった案しかできないと思います。やはり、合理的に説明できる案をこの協議会で示していく必要があると思います。</p>
(委員)	<p>合理的な説明の1つは通学距離の適正化だと思います。先回の会議で示した、市江小学校区を永和中学校区へ編入し、永和中学校を存続させる。現在の佐屋中学校区と立田中学校区の間地点である津島自動車学校付近に新しい中学校を建てる。色々な案があると思いますが、どのような手続きをしていくかを大事にするべきだと思います。老朽化が最も進んでいる2校について、新しく真ん中に1校新築を建てることに税金の無駄遣いだとは全く思いません。</p>
(教育長)	<p>永和中に関しては、将来像として南北に1校とすると、永和中が統合された場合に、通学距離が6kmを越えてしまいます。そういったことを踏まえて、考えなくてははいけません。佐屋地区での合意も難しいと思います。</p>

<p>(委員)</p>	<p>佐屋地区の合意がないと進まないのは分かります。しかし、立田地区の検討協議会なので、立田地区として適正な距離で通えるところに学校をという意見を言うべきだと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>合理的で納得のいく意見を言うべきだと思います。無責任な案を出すことはできないと思います。先の検討協議会でも津島自動車学校案というのは、用地買収や永和中が統合された場合、永和中学校校区の子どもが遠くなるので、現実的ではないとのことで廃案になったと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>今後、こういった案については、説明会の場でも市民の意見として出てくると思います。そういったことに関して、答えられる状態にしなければならぬと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>前回の協議会で時間がない、お金がないとの理由で廃案になりましたが、その後市長と公式に面会して新築を建てるお金がないか確認して協議会として決めた事なら責任をもって建てる。お金が無いわけではない、まずは教育環境を整えることが重要と発言されました。</p> <p>令和 8 年度末に過小規模校になるからと言って、すぐにちゃんとした教育ができなくなるという風に、アンケートからも保護者は時間がないとは思っていないと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>統合の仕方について、段階的に統合していくことはできないでしょうか。今通っている中学生は、そのままの学校で卒業していき、新たに中学生になる小学 6 年生は、統合中学校に進学していくという方法は取れますか。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>段階的に 3 年間かけて行うことについては誰もが思うと思います。ただ、県立の高等学校はやっておりますが、愛知県内の市町村立ではやれません。なぜなら、クラス数が減ると先生の数も減ってしまうからです。中学校は 9 教科あるので、中学 3 年生が 1 クラスになると余計に難しくなります。義務教育においては難しい手法です。</p>
<p>(委員)</p>	<p>保護者の立場からすると、今後 2 校にしていくことが決まっていれば、新校舎を建てる案は合理的だと思います。しかし、本当に 2 校にしていくのか分からない状態だと迷走すると思います。</p>

<p>(委員)</p>	<p>迷走するので、私たちが計画案を作成し、皆さんからフィードバックをもらう形だと思います。その後、基本計画が策定されるわけです。基本計画策定時にはパブリックコメントも実施されます。</p> <p>立南小の方の意見で、何も決まってないのにアンケートに何を答えればよいのか分からないとおっしゃっていたので、ベースは必要だと思います。</p> <p>委員になる前から8年統合について見てきましたが、答えはないと思います。しかし、ベターは選べると思います。地区検討協議会でベターを選択することはして良いと思います。そのための協議会だと思います。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>住民の方の反対は認識しております。しかし、立田、八開の子どもと一緒にしても過小規模校になってしまうので、検証委員会を立ち上げました。</p> <p>将来像について、国の人口が40年後3分の2になるので、300人とすると200人になります。200人を南北に分けると3クラスずつになると思います。あくまで、将来像で確定ではありません。今後の動静を見ながら、検討する必要があると思います。</p> <p>まずは、配置場所等関係なく、総論として立田地区のアンケート結果にもありますとおり、今の中学校の現状ではいけないということと、1学年3~4クラス必要であるということから、総論として統合は必要なのかどうかお伺いしたいと思います。</p>
<p>(会長)</p>	<p>統合についてご意見をいただけますでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>統合案の場所について、なぜ津島自動車学校になったのか。アンケートを見ると、立田地区で学校がなくなる思いがある意見があります。これは、立田地区の会議なので、意見を言っても良いのではないかと思います。</p> <p>立田地区の田んぼに建てれば土地も安いのではないのでしょうか。規制はかかるとは思いますが。津島高校も近いので、中高一貫が出来れば、さらに人が減るのではないのでしょうか。</p> <p>愛西市にとっては、その津島自動車学校案は不利益ではないのでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>先の検討協議会では、立田地区内での新築案はありませんでした。案として、津島自動車学校付近案、佐屋西小学校に配置する案がありました。</p>

<p>(委員)</p>	<p>その案は、なくなったのですよね。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>議論していただき、佐屋中学校の位置にということになりました。</p>
<p>(委員)</p>	<p>津島自動車学校案は、用地買収が時間的な面と財政的な面で難しいのではないかとということで廃案になりました。</p> <p>私が立案しましたが、コンパスで円を描いて、中間地点が津島自動車学校付近だったので提案しました。</p> <p>少し西の立田地区に入ってしまうと高圧電線と鉄塔があるので、近くに学校はできないと思い、155号線より東の位置となりました。</p>
<p>(委員)</p>	<p>統合に賛成か反対かは、協議会として決めていくべきだと思います。申し送り事項で地区に来ていますので、練られた協議会案がベターだと思います。そこに学区や距離について検討してほしいということなので、時間の関係上、資料2を説明いただき、検討していきたいです。</p>
<p>(会長)</p>	<p>統合について賛成反対があると思いますが、一つにまとめるのは難しいと思いました。ですので、仮に統合した場合、通学路、距離、通学方法の問題があると思います。学区を分ける意見もありました。それについて、資料2の具体的な資料を基に検討していきたいと思います。</p> <p>できれば、協議会として一つの方向性を示したと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>資料2について説明</p> <p>個人的には第1案であれば、学区を分けない案が良いのではないかとと思います。選択肢の一つとして検討していただきたいです。</p> <p>小学校の統合については、まだ議論が進んでいませんが、提案させていただきます。将来、立田地区から小学校がなくならないためにも、小学校も統合するのが良いのではないかとと思います。小学校のことを頭の片隅に入れてほしいのは、もし、学区が分かれた場合、立田地区の子がさらに少ない人数でそれぞれの学校に通うこととなります。子どもたちの分断を防ぐには、第1案ではないかと思っています。</p>
<p>(会長)</p>	<p>委員の皆様、ご意見等ありますでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>先程から、アンケート結果で、保護者がどちらかという適正規模の見直しが必要というのが6割とのことですが、あくまで、立田中学校が</p>

	<p>適正規模だと良いというのが前提だと思います。立田中をなくしてまで、適正規模が優先かというのと、違うと思います。</p> <p>複数クラスを求める保護者が多いのも同じ理由だと思います。ですので、アンケート結果で保護者が求めているから統合するというのは違うと思います。</p> <p>人口の下げ止まりはないのでしょうか。3分の2になっていくので、3分の2は子どもがいるので、1クラスは保てると思います。立田中が残るなら1クラスでも残してほしいと思っている。人口が増えると思っと思っていますが、維持できるのであれば、維持していただきたいです。</p>
(委員)	<p>私は、委員の提案した資料2の全ての案より自分の津島自動車学校案が良いと思います。</p> <p>この案は、地域が関わってくるので、地域の方の意見が必要ではないのでしょうか。ですので、こういった案を持って、地区説明会をした方が良いでしょう。</p>
(会長)	<p>総代の皆さん意見等ありますでしょうか。</p>
(委員)	<p><意見なし></p>
(教育長)	<p>アンケート結果について、保護者の希望的観測があると捉えていませんでした。協議会の資料となったので、その数字をきちんと反映させなければならぬと思っていました。立田中が適正規模になれば良いということが前提だとアンケートの価値が変わってきます。アンケート結果を読むと、統合が求められているのだと思いました。それを前提に先程、委員の方が案を提案していただいたと思います。</p>
(委員)	<p>統合を求めていると思います。</p>
(委員)	<p>設問の中に「(例えば学校の統合、通学区域の見直しなど)」と入っていますし、「本市において」と書いてありますので、立田中を残す前提で回答していないと思います。</p>
(委員)	<p>立田を残す前提でアンケートを作成するといけないので、中立的な立場で作成しました。なので、そういった文言を入れませんでした。</p>
(委員)	<p>おっしゃるとおりなので、立田地区に残したいという意図で作成して</p>

	<p>いないということです。</p> <p>愛西市全体で子どもたちの教育を担保するために、統廃合の議論をすることに関しては、皆さん賛同をいただいていると解釈できると思います。</p>
(委員)	<p>7割反対と出ていますが。</p>
(委員)	<p>それは、プランに対する反対です。</p>
(委員)	<p>そういう捉え方もできるのですね。</p>
(委員)	<p>捉え方というか、設問がそうになっています。</p> <p>子どもたちの教育環境を良くしたいのは、皆さん望んでいることで、ただ単に立田と佐屋を統合することに関して反対しているということだと思います。</p>
(委員)	<p>アンケートを作成した者ですが、資料を添付したのみで、実施しましたので、保護者がどう捉えて回答したかについては不明です。</p> <p>自由記述では、立田を残したいという意見が多かったです。たぶん、統合についても佐屋西小学校の子が立田中に来れば、複数規模できるという捉え方ができると思います。あくまで立田地区の保護者なので、立田を中心に考えています。</p>
(教育長)	<p>素直に文章を読み、結果を捉えると、設問 1 で、皆さん現状に問題意識を抱えている。ただども、佐屋中学校との統合はいかがなものなのか。しかし、設問 7 で複数クラスが良いということ。では、どうしたら良いのかと考えると、ネックは、通学についてではないかと思います。その不安を解消するために、スクールバスを必ず出さなければと思っています。</p> <p>このアンケート結果から、クリアしなければならないことは何かを認識し、進めていかなければならないと思います。</p> <p>立田と佐屋の間にとというのは、立田地区の意見としては分かります。しかし、永和地区はどうするのかという話になります。</p>
(委員)	<p>アンケート結果を素直に取れば、立田と佐屋の間に新校舎を建てた方が良いという結果があるので、その案は残した方が良いと思います。</p>

(教育長)	委員の意見について、先の協議会で検討していただき、次の議題に上がらなかった事実がありますが。
(委員)	それは、地域の声を聞いていないからです。
(委員)	真ん中に建てるという文言はありましたでしょうか。「既存の建物があれば改築した方が良いか」とありますので、佐屋中の場所に建替えをして立派な校舎を建てると思っていました。
(委員)	その前に 6 km 以内に通えるところと書いてありますので、そういった意図ではありません。
(委員)	伝わりませんでした。
(委員)	保護者は、そういった場所に新校舎を建てることを望む人が多いと示されています。データとして出ているので、先の協議会で廃案になったとしても、保護者の意見ですので、考える必要があると思います。
(委員)	どの設問ですか。
(委員)	設問 11 になります。「全員が適正距離の中に入る場所に」という文言が入っています。津島自動車学校付近とは限りません。
(委員)	全員が中に入る場所というのが曖昧です。「既存の建物があれば改築」とありますが、津島自動車学校付近に既存の愛西市の建物がありますか。
(事務局)	ありません。
(委員)	既存の建物がないのに、なぜこの文言なのでしょう。
(委員)	自分の意図としては、佐屋西小学校を表していました。
(委員)	佐屋中学校だと思いました。
(委員)	違います。佐屋中だと 7 km かかるという資料を出してアンケートをしています。そのため、統合するのは、やむを得ないにしても保護者の意見をきちんと聞いて、皆さんが納得する案を持っていけば統合やむなし

	だと思えます。
(委員)	立田地区の保護者としての意見だと思えますが、永和地区が入らないということは誰も分かっていないですよ。
(委員)	立田地区のアンケートなので、他の地区は関係ありません。
(委員)	愛西市全体としては、そういった意見があると承知してもということですか。
(委員)	あくまで、立田地区の保護者のアンケート結果です。
(教育長)	そのように素直に取れば良いですね。
(委員)	はい。
(会長)	お時間が来てしまいました。今日だけではまとめられません。資料を見ていただき、委員の皆さん一人一人の意見をまとめていただきたいと思えます。
(委員)	立田地区の協議会として、立田地区の意見を出すというのは分かるのですが、愛西市全体を俯瞰した見方は必要ないですか。
(教育長)	愛西市全体の問題として、客観的な議論を進めていただきたいです。
(委員)	多くの市民の皆様の利益、財産になる意見をということですね。
(教育長)	それぞれ自分の思いはお持ちだと思いますが、歩み寄りながらお願いしたいと思えます。
(委員)	確認ですが、スクールバスを出すというのは可能ですか。前提として考えて良いですか。
(教育長)	スクールバスは出します。それがないと、6 km以遠に校舎の存在は原則避けなければなりません、存続できません。
(委員)	その前提があるかないかでは、選択が変わってくると思えます。

(教育長)	必ず出します。お約束できると思います。
(会長)	では、次回にまとめていきたいと思います。小学校も次回となります。 (3) その他について事務局より説明がありますでしょうか。
(事務局)	次回の地区検討協議会の日程をお伝えいたします。第6回の立田地区検討協議会は、1月23日(月)午後2時からを予定しておりますのでよろしくお願ひします。
(委員)	私が提案した協議会の前に地域説明会をしないということですか。
(委員)	アンケートを含めてですが、しっかりと情報発信がされてない中で、意見を聞くというのは、不適切だと思います。 この中でしっかりと問題把握して、方向性が見えていないのに、多くの市民に意見を投げかけたところで、問題の本質がご理解いただけてない状態で、説明するのは地域の皆さんに失礼だと思います。
(委員)	それは、広報等で周知しているので、十分だと思います。
(委員)	十分ではないと思います。 それよりは、方向性を示して、地域の方のご意見をいただくのが良いと思います。
(委員)	では、第6回の会議で複数の案に絞ってであれば良いということですか。
(委員)	その通りです。 他のプランもあるけれど、具体的な案はこれですと、責任を持って、絞ってからであれば良いと思います。
(事務局)	事務局としても、今の状態で説明というのは、難しいと考えます。
(委員)	情報発信は、時間をかけるか、数を多く打つかだと思います。打てる手は全部尽くして良いと思います。
(委員)	同じようなことが聞かれたら、適格に答えられるように準備をお願い

<p>(委員)</p>	<p>します。</p> <p>日程の変更をお願いしたいです。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>この場で、皆様の日程を確認し、決めたいと思います。</p> <p>年度内に地区説明会をということで準備を進めておりますので、第 6 回を 1 月 26 日（木）午後 1 時 30 分はいかがでしょうか。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>会の流れからすると、第 6 回だけでは難しいと思います。第 6 回で結論が出なければ、第 7 回を 2 月 10 日（金）予定というのはいかがでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>3 つぐらいの案が出るのか、1 つの案が出てくるのか、想定していますか。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>案はいくつでも構いませんが、説明会でこういった案が出たことを報告させていただきます。</p> <p>しかし、それだけでは進みませんので、教育委員会としての案を提案します。この会は、最終決定機関ではないので、皆さんの思いを整理させていただき、教育委員会としての素案を作成します。提案したとしても、まとまらないこともあり得ると思います。色々な意見が出ると予想されますので、より良い方向に向けて進めていきたいと思います。</p> <p>会のスタートを 1 時 30 分からでお願いします。</p>
<p>(会長)</p>	<p>では、次回は 1 月 26 日（木）午後 1 時 30 分から、立田支所にて開催させていただきます。</p> <p>これをもちまして、第 5 回愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策地区検討協議会【立田地区】を終わります。</p> <p>4. 閉会</p>